

株式会社ミツルヤ製作所

Pick Up!

平成24年度

事業計画名

再生発泡ポリエチレン樹脂製家具「リポ
ス家具（リサイクル ポリ スチレン家具）の
短納期化と多品種小ロット生産への対応

概 要

リポス家具製造販売事業において、板材の品
質が安定しないことにより、顧客への納期遅延
とロスコストが収益に影響を及ぼしている。ま
た、顧客ニーズも多品種小ロットであり、これ
らに対応すべく、金型等の設備投資を行い、品
質と生産性を向上させる。

分 類

＜競争力強化の形態＞ 小口化・短納期化

＜22分野技術＞ プラスチック成形加工

切削加工

高機能化学合成

＜事業類型＞ 試作開発＋設備投資

成 果

新規金型3機種を導入し、リポス製品用の3
種の材料を試作した。その結果、一部改善の余
地はあるものの形状については安定的に出るよ
うになり、今後の生産リードタイムの短縮、ロ
スコストの低減が見込める。加えて、新商品の
試作も進め、一部試作品については量産の目途
もついた。



好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

株式会社ミツルヤ製作所（松本市）

人と環境にやさしい自社ブランド循環型エコ商品で
新たな販路開拓を目指す。

造作家具で建築工事の一翼を担う

ミツルヤ製作所の創業は1900年。繭の糸を紡ぐ座繰りの製造を主力とし、明治・大正・昭和と世界を席卷した日本の製糸業の発展を支えました。

その後、ステンレス製の流し台を手がけたのをきっかけに住宅用木工製品ヘシフト。公共施設等の造作家具の製造、施工を主体に建築工事の一翼を担っています。2011年に本社・工場を現在地に移転。広々とした家具販売スペースを併設し、オーダー家具から世界の一流ブランドまでクオリティーの高い品揃えにより、より豊かなライフスタイルを提案しています。

田中徹社長は「今後力を入れていきたいのは個人向けオーダー家具をデザインから製作していくこと。より豊かな暮らしのための家具づくりを目指しています」と話します。

一方、10年ほど前から手がけているのが、使用済み食品トレー等のリサイクル樹脂素材（ポリスチレン）を100%使用した再生発泡ポリスチレン樹脂製家具「リポスファーマニチャー」です。雨や紫外線に強く、割れや色落ち、トゲやささくれなどの劣化がない屋外用オーダー家具として自社ブランド商品化。主力の保育園の下足入れは情報・オフィス関連の大手専門商社のカタログにも掲載され、新たな販路開拓につながっています。

「リポスファーマニチャー」で特許

もっともリポスファーマニチャーの板材は生産ロスが大きく、コスト高が難点。品質が安定しないことから納期遅延の問題も抱えていました。

同社では短納期化と多品種小ロット生産に対応するため、平成24年度ものづくり補助金を活用。新たに金型3種を製作し生産スピード向上とロス



「リポスファーマニチャー」の板材と製品



原料となるリサイクル樹脂素材（ポリスチレン）



公共施設等の造作家具

低減に取り組み、2017年には特許を取得しました。

「取り組み成果は表れていますが、板材の品質安定が難しい」。当初から開発を主導してきた禰津吉通専務はそう話し、こう続けます。「幅350ミリ・厚さ20ミリの大きさの板材は当社しか作れません。生き残るためには自社ブランド、しかも他社にマネできないものが必要。さらに開発を続けていきたい」

低価格の家具が人気を集める中、長く使えるワンランク上の家具づくりを進める同社。同専門商社、安曇野市と共同で、松枯れ病で伐採された地域の松材を使用した学校用机を試作するなどのユニークな取り組みも行っています。

「使い捨ての家具を売るのはではなく、良いもの、



家具販売スペース「+VITA」

本物を売るのが当社の使命。その姿勢は今後ずっと持ち続けたいと思っています」。田中社長はそう結びました。



株式会社ミツルヤ製作所

代表取締役社長 田中 徹
創業 1900 (明治33) 年4月
資本金 1,500万円 従業員数 37名
本社 松本市野溝木工1-7-14



TEL.0263-25-8333 FAX.0263-26-8889
事業内容 建築工事、木製家具・建築金物及び鋼構造物工事、エクステリア商品の企画・施工・販売、家具・インテリア商品及び家庭用日用雑貨の製造・販売